



森の幼稚園へようこそ
港区立白金台幼稚園
3月園だより

平成27年 2月 27日

園長 山形 美津子

〒108-0071

港区白金台

3-7-1

(3443) 5666

http//

www.1r5.rosenet.jp/shirokanedai-kg



はるのかぜ
きのめ はなのめ
よるこんで
ほら かおだした
えだのさき



園長 山形美津子



高松アカデミー

朝のあいさつ運動

<楽しかったお別れ遠足>

—浅草花やしき—



「びよんびよん」という
乗り物に乗りました



メリーゴーランドもすてき
でした

子どもたちの成長した姿から・・・

寒さに耐えてきた園庭の木々も春の準備を始めました。自然の変化との出会いは、子どもたちに自然に対する畏敬の念、親しみ、愛情などを育てるばかりでなく、科学的な見方や考え方の芽生えを培う上で貴重な経験となるものです。まもなく春を迎えます。自然の移り変わりに気づき、自然と共に生きる喜びを感じることができると子どもを育てたいと思います。

さて、2月21日(土)に、3歳児、4歳児はワクワク発表会をしました。子どもたちは、この一年間の活動を通して友達と一緒に表現遊びをする楽しさを感じ取れるようになりました。今回の発表会も自分の役が大好きで、毎日一生懸命、役になりきって練習をしました。発表会当日は、大勢のお客様の前で堂々と自分の役を演じることができました。学級の仲間としての意識や、小さいながらも自分の役割を果たすという心情面での育ちも見られ、改めて一日一日の園生活の積み重ねの大切さを感じました。

5歳児は、まもなく修了です。2月25日(水)はお別れ遠足で浅草の花やしきに3、4歳児と出かけました。5歳児が3、4歳児の手を引いて、一緒に遊園地の乗り物に乗ったり、やさしく接したりする光景がたくさん見られました。このことは白金台幼稚園で培ってきた幼稚園の生活を小さい学年に継承していくことにつながるのだと思います。

5歳児はたくましく育ちました。今まで幼稚園で培ってきた、自分のことは自分でする、人の話をしっかりと聞く、友達の気持ちを考えて行動する、そして最後まであきらめないで頑張ることなどを大切にして、自信をもって就学してほしいです。

皆様には、この一年間、本園の教育活動に温かい御支援と御協力をいただき、心より、感謝申し上げます。

<今月の指導のねらい>

3歳児

- ・自分の思いやイメージを表しながら、友達と関わって遊ぶことを楽しむ。
- ・友達と関わる中で「嬉しい」「困った」などの様々な気持ちを味わい、自分の思いを伝えようとしたり、相手の気持ちを知ったりする。
- ・園生活をする中で必要なことに自分から取り組み、できるようになった喜びを感じたり、進級を楽しみにしたりする。

4歳児

- ・進んで戸外に出て春の訪れを感じたり、友達と一緒に体を動かしたりして遊ぶことを楽しむ。
- ・友達と一緒に生活に必要なことに取り組み、自分たちの力とする喜びや充実感を味わう。
- ・誕生会の司会やお別れ会の準備等、自分たちで進める気持ちをもち、進級への期待を高めていく。

5歳児

- ・友達と互いに認め合い、心のつながりを感じながら、残り少ない園生活を楽しむ。
- ・3、4歳児と触れ合ったり、幼稚園の思い出を振り返ったりする中で、自分の成長を感じ、就学への期待をもつ。
- ・修了式の意味を知り、修了までの見通しをもちながら一人一人が自覚と自信をもって自分たちで園生活を進めていく。